

令和元年度 会館だより 第3号

令和2年度 募集要項決定

岩手県学生会館
令和元年10月4日発行

令和2年度募集要項決定



去る9月19日、公益財団岩手県学生援護会の理事会並びに業務報告会が開催され、令和2年度の募集要項が決定されました。それによりますと、募集定員は男子20名、女子18名となり、昨年度まで実施していた随時募集がなくなりました。つまり、選考会は2月並びに3月の盛岡での面接の2回だけということになります。

それに伴いまして、例年と大きく異なる事態が生じました。**男子の期間延長が今年度は実施できなくなりました。**当会館は新しい東京での生活を応援することを主目的としていますので、新入寮生の数を確保しなければなりません。ところが現在、卒業予定者は1名のみで空室が5部屋しかありません。ということから現2年生13名の方には気の毒ですが期間延長はできなくなりました。女子は例年と同じです。早めに申し込みをお願いいたします。

なお、男子募集人数の20名という数はなかなか達成することはできないだろうと思います。平成26年に20名の入寮があっただけで、その後は十数名の状況です。ということは何部屋か空くことが予想されますが、はっきりするのが3月12日です。その時点で引越しを余儀なくされても大丈夫だと思われる方はとりあえず期間延長を申し込んでください。ただし、あくまでも特別な事情があり、会館の規則を遵守している方に限られます。よくお考えの上結論を出してください。



納涼会開催

時期はちょっとずれましたが、恒例の納涼会が9月29日(日)に開催されました。今年は昼食会ということで11人が参加しました。先日入寮した中嶋さんも参加し和気藹々、楽しんでいたようです。よく打ち解け、終わってからお台場に出かけた人たちもいたようです。



照明が変わりつつあります

蛍光灯の製造がなくなるということで、会館の照明も漸次LEDに交換しています。今年度は階段、トイレ、女子浴室がLEDに変わりました。これで館内では食堂、廊下、階段、浴室、トイレが終わり残りは非常灯と各居室ということになります。ただしこれは90室もあり、作業量も費用も大掛かりとなるため、頃合いを見計らって実施したいと思います。お待ちください。



なお、階段の照明はセンサー付きですので人の気配がない時には30%の明るさに減光になります。(ただいま調整中)

談話コーナー開設

今年度の会館運営方針の一つになっておりました談話コーナーが開設されました。これは少しでも学生の皆さんの交流が深まり、活気あふれる会館にしたいとの思いから開設したものです。以前から役員の方からも指摘されていたことです。



どうぞ大いにご活用ください。それに伴い食堂の配置も変えました。新鮮な感じがするのではないかと思います。

会館からの連絡

◎夕弁について

皆さんによく利用していただいている「夕弁」ですが、せっかく申し込んでいたのに誰かに食べられたという事態が出現しています。必ず名前を確認してから食べるようにしてください。また、自室で食べている人がいるようですが、見つけ次第利用を許可しないことにします。気を付けてください。

令和元年十月四日発行

編集並びに発行元 公益財団法人岩手県学生援護会
岩手県学生会館
同 学生自治会

住 所 東京都豊島区要町二丁目5番5号

t e l 03 (3972) 4783

f a x 03 (6676) 4471